

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 能代市浅内字鶴川堺 1-3
名 称 株式会社 清水自動車
代表者 代表取締役 清水 智仁

株式会社 清水自動車

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

環境に配慮しリサイクル部品を積極的に活用していく。人材の育成に関しても社員教育やインターンシップなどに取り組む。地域の一員として地域奉仕の活動を行う。
持続的に地域のカーライフを支える企業の一つになるように秋田県 SDGs 宣言をする。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 初回登録年月日：R 4 年 9 月 1 6 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 □社会 ☑環境	リサイクル部品の積極的活用	リサイクル部品を使用した 一般整備・車検整備の増加	リサイクル部品の発注先を増やし、利用率 R 4 年度 2 8 %から R 6 年度には 3 1 %まで上がってきている。	12
☑経済 ☑社会 □環境	対応力のある人材育成	先人からの技術知識継承 社外研修への参加 インターンシップ	所属する業界団体の社外研修に年 2～3 回程度、各部門より 1 名ずつ派遣し技術や知識を磨いている。	4 8
□経済 ☑社会 ☑環境	奉仕活動などによる 社会貢献	道路清掃、草刈 クリーンナップ活動	毎年春に会社裏の草刈りと側溝上げを実施。秋に会社の前の歩道のクリーンナップを社員全員で実施。	11 15 17

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	